



あなたやご家族で、**若くして**（50歳以下）**大腸がん**や**子宮内膜がん（子宮体がん）**になられた方はいませんか？

あなたやご家族で複数人、**大腸がん**や**子宮体がん**になられた方はいませんか？

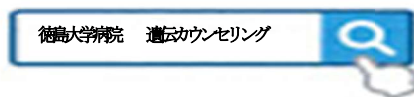
あなたやご家族で、2回以上、あるいは同時に**複数のがん**になられた方はいませんか？

**うちはがん家系？**と**悩んで**おられませんか？

気になることがある方は、あなた自身ががんになられているかいないかに関わらず、**遺伝カウンセリング**の利用をお考えください。



徳島大学病院  
遺伝カウンセリング室  
予約受付時間： 平日 9時～17時  
TEL： 088-633-9218



遺伝カウンセリング料 5,500円（60分）  
遺伝子検査は別途費用が必要になります。  
詳しく知りたい方はお問い合わせください。



## リンチ症候群

（遺伝性非ポリポーシス大腸がん）  
（HNPCC）

**遺伝やがんについて悩んで**いませんか？



そんなときは、**遺伝カウンセリング**へ

徳島大学病院  
遺伝カウンセリング室

## 遺伝カウンセリングとは？

まず、あなたの病歴と家族歴を伺います。家族歴から家系図を作成し、リンチ症候群か、他の遺伝性のがんか、または一般的ながんかどうか、一緒に考えていきます（遺伝カウンセリングまでに、親族の情報を集めていただくと役立ちます）。

遺伝や遺伝子・染色体、遺伝性がんと遺伝子検査などについて、あなたがお知りになりたいことや、必要な情報を提供します。遺伝子検査を受けられる場合、検査前と検査後に説明の遺伝カウンセリングを行います（遺伝子検査の費用は別料金です）。

遺伝カウンセリングにより、遺伝子検査を受ける必要性や、受けた時のメリット・デメリットを知り、検査を受けるかどうか判断していただけます。ご心配のある方は一度遺伝カウンセリングにお越しください。

治療や、遺伝子検査以外の検査については、各科専門の外来（消化器内科・婦人科・泌尿器科など）をご紹介することも可能です。健康な方でも、がんや遺伝のことでお悩みでしたら、ご相談ください。

## リンチ症候群とは

「遺伝性大腸がん」と考えられる方の一部に、*MLH1*、*MSH2*、*MSH6*、*PMS2* 遺伝子や関連する部分にがん体質と関わる変化（変異と呼びます）が認められることがわかっています。これらの遺伝子の「変異」は、次の世代に50%の確率で伝わります。リンチ症候群では大腸がん、子宮体がん、卵巣がん、胃がん、小腸がん、肝胆道がん、上部尿路がん、脳腫瘍、皮膚がんの発症リスクが高まると考えられています（生涯がんにならない方もいます）。

### リンチ症候群の方が70歳までにがんにかかる確率

種類	累積発生率
大腸癌	54～74%（男性）
	30～52%（女性）
子宮内膜癌 （子宮体がん）	28～60%
胃癌	5.8～13%
卵巣癌	6.1～13.5%
小腸癌	2.5～4.3%
胆道癌	1.4～2.0%
膵癌	0.4～3.7%
腎盂・尿管癌	3.2～8.4%
脳腫瘍	2.1～3.7%
皮脂腺腫瘍	不明

大腸癌研究会「遺伝性大腸癌診療ガイドライン2016年版」より

## リンチ症候群遺伝子検査 Q and A

Q：遺伝子検査に危険はありませんか？

A：通常の採血と同じです。

Q：健康保険は適用されますか？

A：適用されません。

遺伝子検査によって、あなたが大腸がんなどのがんにかかりやすいことがわかった場合、予防や再発についての情報を知り、定期的な検診を受けることが早期のがん発見と治療につながります。

### 以下の項目にあてはまりませんか？

大腸がん、子宮体がん、胃がん、卵巣がん、膵がん、胆道がん、小腸がん、腎盂・尿管がん、脳腫瘍、皮膚がんなどに

- ・自分や親族（父方・母方どちらか片方）に3人以上なった人がいる。
- ・50歳以下でなった、あるいはなった親族がいる。
- ・同時多発でなった、あるいは、なった親族がいる。